

毎年高齢者の雪下ろし中の転落事故が多発!



おいちゃん!  
おばあちゃん!  
屋根に  
のぼらないで!

何よりも命を守ることが大切



- 本当に雪下ろしが必要な積雪か、今一度考えてください。隣の家がやっても、自分の家が必要な状況とは限りません。
- 「自分は慣れているから大丈夫」、「いままで落ちなかったから大丈夫」は、転落した人も思っていたことです。
- 雪下ろしが必要な場合は、業者への依頼を検討しましょう。雪下ろし業者の紹介や、雪下ろしにかかった費用についての支援制度がある場合がありますので、お住まいの市町村へ相談してください。

事故に遭われた方の生の声

【概要】屋根の雪下ろし作業中に、はしごとともに転落（腰椎圧迫骨折、全治4ヶ月）

【事故前後の心境】事故前は、そもそも転落することなど考えていなかった。屋根の上でもヘルメットや命綱をつけることなく作業した。もちろんはしごも固定していない。考えが甘かった。今思えば、ヘルメットや命綱の装着、はしごの足部を雪で固定する等、できる対策があった。後悔している。今後は気をつけたい。

安全に冬期間を過ごすためには、雪に関するこまめな情報収集が重要です。「こちら防災やまがた!」や「山形県雪情報システム」では、冬期間の生活に役立つ情報を随時発信しておりますので、ぜひ活用ください。

**こちら防災やまがた!**  
<https://www.pref.yamagata.jp/bosai/kochibou/bousaijouhou/setsugai/index.html>  
 雪下ろし・落雪事故防止注意喚起情報 安全な除排雪の実践方法 など



**山形県雪情報システム**  
<http://homerun.wni.co.jp/snow/docs/>  
 県内の降雪量予測情報 気象庁発表情報 グレンデ情報 など



こんにちは☆地域包括支援センターです!



介護の相談をお受けいたします

不安な介護を安心な介護に変えましょう

通所サービス（デイサービス、デイケア）をご存知ですか？

通所サービスは各市町にあります。大石田町内には「仁風荘デイサービスセンター」があります。入浴やお茶を楽しんだり、レクリエーションや機能訓練などで、皆さんと楽しい時間を過ごすことで閉じこもりを防ぎ、活動的な生活を支援します。



- ・安心して外出したい
- ・みんなと話がしたい
- ・友達が行っているから自分も行ってみたい
- ・レクリエーションを楽しみたい
- ・安心して入浴したい
- ・みんなとご飯を食べたい
- ・転ばないように運動したい
- ・日中一人でいるのが不安



そんな方は  
通所サービスを利用できます。  
皆さんと楽しい時間を  
過ごしましょう。

※但し、介護認定申請が必要になります。



ご希望の市町の通所事業所をご紹介します。

まずは介護保険の申請をしましょう。  
ご相談は大石田町地域包括支援センターへ

場所：特別養護老人ホーム「仁風荘」内  
 営業日：月曜日～土曜日 営業時間：8：30～17：30  
 ※8/13、8/16、12/31～1/3は休業日です。

☎36-1520